

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月1日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ミューチュアル
 コード番号 2773 URL <http://www.mutual.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 榎本 洋
 (氏名) 吉野 尊文

TEL 06-6315-8613

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	6,265	18.5	110	416.2	57	18.8	△17	—
24年3月期第3四半期	5,287	△2.6	21	—	48	11.4	△38	—

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 108百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △44百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△2.35	—
24年3月期第3四半期	△5.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	10,871	7,115	63.3	945.57
24年3月期	11,588	7,134	59.8	951.73

(参考)自己資本 25年3月期第3四半期 6,881百万円 24年3月期 6,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,058	0.4	291	△33.1	315	△32.5	135	△31.2	18.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注意事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	7,920,320 株	24年3月期	7,920,320 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	642,353 株	24年3月期	642,251 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	7,278,023 株	24年3月期3Q	7,358,093 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2 . サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3 . 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3 四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3 四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災の復興需要や各種の政策効果を背景に緩やかに回復して参りましたが、海外経済の減速、円高の長期化等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。しかしながら、平成24年12月には新政権の期待感から円安・株高の流れとなり、景気回復の兆しも見え始めております。

このような状況下、当社グループでは国内外での展示会に積極的に参加するとともに、特定機種においてキャンペーン展開を図る等、戦略的に受注活動を行って参りました。また、親密メーカーにより開発された新技術の紹介やアジア各国から比較的安価な輸入機の取扱いを推進する等、製商品のラインナップ拡充にも注力して参りました。売上高につきましては、震災の影響で遅延しておりました設備案件も解消し、まずまず順調に推移し前年同期比977百万円増加いたしました。損益面におきましては、低採算の案件もあり売上高総利益率が前年同期比4.2ポイント低下いたしました。増収による利益の積み増しに加え、人件費やサービス費等の圧縮による販売費及び一般管理費の削減効果もあり、営業利益以下の段階利益は増益となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,265百万円（前年同期比18.5%増）、売上総利益は1,170百万円（同3.4%減）、営業利益は110百万円（同416.2%増）、経常利益は57百万円（同18.8%増）、四半期純損失は17百万円（前年同期は38百万円の損失）となりました。

報告セグメントに基づく各事業別の概況は以下の通りであります。

産業用機械事業

当セグメントにおきましては、売上高全体では5,818百万円（前年同期比22.5%増）でありました。このうち、検査装置が527百万円（同38.3%減）、製剤機が241百万円（同34.4%減）、部品が480百万円（同19.8%減）、一連ラインが753百万円（同4.2%減）と減少いたしました。充填機が1,836百万円（同303.5%増）、包装機が1,052百万円（同37.5%増）、改造・調整・修理が928百万円（同0.3%増）と好調に推移いたしました。

工業用ダイヤモンド事業

当セグメントにおきましては、売上高359百万円（前年同期比6.4%増）となりました。内訳では、人造ダイヤモンド177百万円（同5.3%減）、原石119百万円（同3.7%増）、パウダー38百万円（同15.0%増）等となっております。

その他

その他は、主に坐薬用包装資材の販売で売上高86百万円（前年同期比56.0%減）であります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比716百万円減少し、10,871百万円となりました。これは主として現金及び預金が572百万円、前渡金が279百万円増加する一方で、受取手形及び売掛金が1,222百万円、仕掛品が515百万円減少したことによるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比697百万円減少し、3,756百万円となりました。これは主として、前受金が151百万円増加する一方で、支払手形及び買掛金が682百万円減少したことによるものです。純資産は、主として配当金の支払い123百万円により、7,115百万円となり前連結会計年度末比19百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、前回発表（平成24年5月14日公表「平成24年3月期 決算短信」）の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,232,778	1,805,349
受取手形及び売掛金	4,048,003	2,825,284
有価証券	218,445	253,231
商品及び製品	57,072	74,268
仕掛品	1,758,068	1,242,344
原材料	59,529	61,680
前渡金	970,231	1,249,857
繰延税金資産	172,316	161,004
その他	467,813	131,280
貸倒引当金	2,571	1,834
流動資産合計	8,981,687	7,802,467
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	302,007	289,547
土地	476,274	476,274
その他(純額)	54,415	50,254
有形固定資産合計	832,698	816,076
無形固定資産		
のれん	31,949	25,103
その他	22,160	21,672
無形固定資産合計	54,110	46,775
投資その他の資産		
投資有価証券	1,096,511	1,185,900
長期預金	201,500	200,000
その他	421,591	920,101
貸倒引当金	75	100,033
投資その他の資産合計	1,719,527	2,205,968
固定資産合計	2,606,335	3,068,820
資産合計	11,588,022	10,871,287

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,781,949	2,099,312
短期借入金	235,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	19,920	19,920
未払法人税等	35,375	29,107
前受金	712,624	863,950
賞与引当金	87,739	48,231
その他	181,177	205,719
流動負債合計	4,053,785	3,366,240
固定負債		
長期借入金	51,860	36,920
退職給付引当金	228,536	201,178
役員退職慰労引当金	70,387	73,893
その他	48,886	77,803
固定負債合計	399,670	389,795
負債合計	4,453,456	3,756,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金	695,975	695,975
利益剰余金	5,693,801	5,552,999
自己株式	350,381	350,420
株主資本合計	6,709,094	6,568,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	214,776	287,344
繰延ヘッジ損益	8,419	20,274
為替換算調整勘定	5,566	5,929
その他の包括利益累計額合計	217,629	313,547
少数株主持分	207,843	233,449
純資産合計	7,134,566	7,115,251
負債純資産合計	11,588,022	10,871,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	5,287,465	6,265,320
売上原価	4,076,346	5,095,232
売上総利益	1,211,118	1,170,088
販売費及び一般管理費	1,189,746	1,059,757
営業利益	21,372	110,330
営業外収益		
受取利息	12,110	19,472
受取配当金	20,996	23,140
負ののれん償却額	6,431	-
その他	8,429	11,669
営業外収益合計	47,968	54,282
営業外費用		
支払利息	1,286	1,227
為替差損	4,930	-
投資有価証券評価損	14,145	4,689
貸倒引当金繰入額	-	100,000
その他	919	1,596
営業外費用合計	21,281	107,513
経常利益	48,058	57,100
特別利益		
固定資産売却益	10,355	37
特別利益合計	10,355	37
特別損失		
固定資産除却損	35	-
会員権評価損	3,475	-
その他	-	4
特別損失合計	3,510	4
税金等調整前四半期純利益	54,903	57,132
法人税、住民税及び事業税	36,331	48,380
法人税等調整額	40,846	3,138
法人税等合計	77,177	45,241
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	22,274	11,891
少数株主利益	16,350	28,965
四半期純損失()	38,625	17,074

(四半期連結包括利益計算書)
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 ()	22,274	11,891
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,103	73,558
繰延ヘッジ損益	14,349	11,855
為替換算調整勘定	4,564	11,495
その他の包括利益合計	22,016	96,909
四半期包括利益	44,291	108,800
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	60,287	78,844
少数株主に係る四半期包括利益	15,995	29,956

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高 (千円)	4,751,866	337,841	5,089,708	197,757	5,287,465	-	5,287,465
セグメント間の内部売上高 又は振替高 (千円)	-	-	-	-	-	-	-
計	4,751,866	337,841	5,089,708	197,757	5,287,465	-	5,287,465
セグメント利益	376,276	40,677	416,953	42,301	459,254	437,882	21,372

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 437,882千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高 (千円)	5,818,881	359,471	6,178,352	86,967	6,265,320	-	6,265,320
セグメント間の内部売上高 又は振替高 (千円)	-	-	-	-	-	-	-
計	5,818,881	359,471	6,178,352	86,967	6,265,320	-	6,265,320
セグメント利益	386,788	43,903	430,692	23,819	454,511	344,180	110,330

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 344,180千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。